

40.10.29.

No. 6 1 5

一、秋の国体ひらく

—岐阜 阜—

第二十回、国民体育大会の開会式が秋晴れの二十四日、岐阜市の県営陸上競技場で天皇、皇后両陛下、ブランドーJIOC会長を迎えて華やかに行なわれました。

オリンピックク、金メダリストの中村（旧姓河西）選手は、東京都代表で出場、スタンドに花をそえました。

高山市のバレエボール会場では、東洋の魔女中村選手等を見ようと、朝早くから、会場につめかけ人気をあつめています。こうして、六日間各会場で熱戦がくりひろげられています。

一、宇宙夫妻来日

女性宇宙飛行士第一号のV・テレシコワさんとウォストーク三号の宇宙飛行士A・ニコラエフ中佐夫妻がこのほど社会党の招きで来日しました。

タラップに現れたニコラエフ大佐は勲章のいっぱいいた軍服姿。テレシコワさんはあずき色と黒皮で作ったジャンパーという軽装。熱烈な歓迎陣にもみくちゃになりながら笑顔で答えていました。

一、恐怖の町

—長野県松代—

長野県松代町で被害を出すような地震が起るかもしれないと気象庁が初の地震警告を発表。地元では予期せぬ出来ごとだけに上を下への大騒ぎ。最近では日に八百回も地震を数えるなど不安は広がるばかりです。

子供をあずかる学校ではザブトン自持を強制。いざの時はすぐ頭につけてツクエの下にもぐるという。

家庭では非常用バッグを作り、夜中でも貴重品、衣類をすぐ持ち出せる用意など戦時中を思い出すような騒ぎです。

町当局としても有線放送で町民の不安をとりのぞく以外対策はないという。しかし地震はしおこりなくやってくる。きょうも長野県松代町には砲声のような地鳴りが無気味に続いているのです。

217

99ft.

303ft.

619ft